

そうま広域圏だより

令和4年
1月発行
—第42号—

令和3年度戴帽式

相馬看護専門学校では、令和3年10月7日に戴帽式を挙行了しました。戴帽式とは、看護学生が看護への認識や決意を新たにする誓いの場です。厳粛な雰囲気の中、戴帽生一人一人が純自のナースキャップを戴き、ナイチンゲールの灯火を自らのキャンドルに灯した後、ナイチンゲール誓詞を全員で宣誓しました。

高山純校長の式辭等の後、上級生を代表し3年生の関口功輝さんが「自分の知識や技術の未熟さに悩むことがあります。同じ志をもつクラスメイトや上級生、いつも見守っている先生、そしていつも支えてくれる家族など、一人ではないことを忘れず学校生活を送ってください」と励ましのことばを述べ、戴帽生を代表し1年生の高橋瑠羅さんが「その人らしさを大切にする看護師、あなたでよかったと言われる看護師を目指します」と誓いのことばを述べました。

相馬地方広域市町村圏組合の財政状況をお知らせします

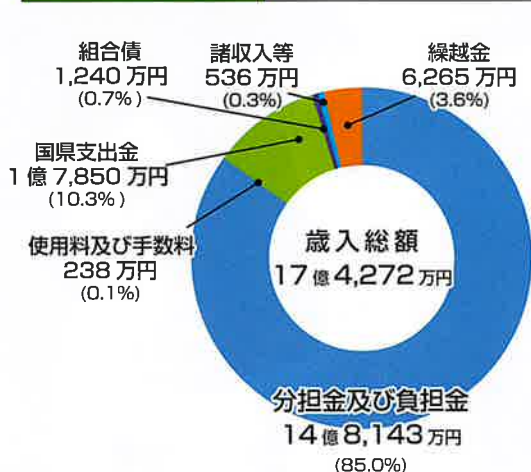
相馬地方広域市町村圏組合では、財政状況の作成及び公表に関する条例に基づき、年2回財政公表をしています。今回は、令和2年度各会計決算のあらましと令和3年度上半期の予算執行状況についてお知らせします。

令和2年度決算

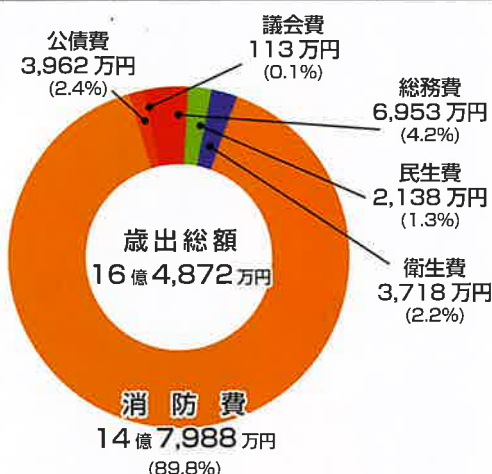
地域住民の安全・安心を守るべく、火災・救急等の緊急通報の業務を行う高機能消防指令施設の更新事業を実施し、安定した稼働を図るとともに、水槽付消防ポンプ自動車と特殊災害対応消防支援車の購入や新型コロナウイルス感染症対策に伴う防疫機器の導入など、地域の消防、救急体制の充実強化に努めました。

また、地域医療福祉をサポートするため、救急医療対策事業や介護人材育成事業を実施するとともに、障がい者の相談支援の拠点として新たに相馬地方基幹相談支援センターを設置したほか、相馬看護専門学校においては、継続して看護教育体制の充実強化を図るため、新型コロナウイルス感染症対策として遠隔授業や無線ネットワーク用機器の導入、さらに病院実習を補完する演習用教材を購入しながら学校環境整備に努めるなど、地域の皆様が安全で安心して暮らせる地域づくりを推進してきました。各会計の決算状況は次のとおりです。

会計	予算現額	歳入決算額	収入率	歳出決算額	執行率
一般会計	17億 1,928万円	17億 4,272万円	101.4%	16億 4,872万円	95.9%
看護専門学校特別会計	2億 8,472万円	2億 8,693万円	100.8%	2億 6,105万円	91.7%
合計	20億 400万円	20億 2,965万円	101.3%	19億 977万円	95.3%



一般会計
歳入歳出差引残額
9,400万円
事故繰越し繰越額
112万円
翌年度繰越額
9,288万円



令和2年度における主要事業

科目	事業名	事業費
総務費	相馬地方介護人材育成事業	185万円
民生費	相馬地方基幹相談支援センター設置・運営事業	2,070万円
衛生費	救急医療対策事業	3,716万円
消防費	高機能消防指令施設更新事業	1,815万円
	水槽付消防ポンプ自動車購入事業	7,820万円
	特殊災害対応消防支援車購入事業	7,447万円



購入した特殊災害対応消防支援車

令和3年度上半期の予算執行状況

(令和3年9月末日現在)

会計	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一般会計	15億 6,640万円	10億 2,175万円	65.2%	6億 8,796万円	43.9%
看護専門学校特別会計	2億 6,269万円	1億 6,517万円	62.9%	1億 1,749万円	44.7%
合計	18億 2,909万円	11億 8,692万円	64.9%	8億 545万円	44.0%

■ 組合債の状況

区分	未償還元金
消防施設整備事業債	3,655万円

■ 組合所有財産の状況

土地	6,192.00㎡	有価証券	786万円
建物	5,282.10㎡	自動車	47台

組合職員の給与などを公表します

相馬地方広域市町村圏組合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、人事行政の運営等の状況について公表します。

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

区分	歳出額 A	実質収支額	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 前年度の 人件費率
2年度	1,909,761 千円	118,762 千円	1,410,816 千円	73.9%	80.0%

(2) 職員給与の状況（普通会計決算）

区分	職員数 A	給 与 費				(参考) 1人当たりの 給与費 B/A
		給 料	職員手当	期末勤勉手当	計 (B)	
2年度	173 人	640,120 千円	179,696 千円	259,592 千円	1,079,408 千円	6,239 千円

(注) 1. 職員手当には、退職手当を含んでおりません。
2. 職員数は、令和2年4月1日現在の人数です。

(3) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
組 合	39.9 歳	304,590 円	381,277 円
福島県	42.9 歳	327,000 円	413,935 円
国	43.1 歳	325,827 円	- 円

※対象職員は一般行政職及び消防職とし、看護学校教員は含まれておりません。

(4) 職員の初任給の状況

区 分		相馬地方広域市町村圏組合	福島県
一般行政職 消防職	大学卒	175,700 円	193,100 円
	高校卒	153,900 円	158,400 円

(5) 級別職員数等の状況

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1級	主事	29人	18.1%
2級	主査	26人	16.3%
3級	係長、副主任主査	48人	30.0%
4級	主幹、課長補佐、事務次長補佐、中隊長、主任主査	43人	26.9%
5級	課長、事務次長、署長、分署長、副署長	11人	6.9%
6級	消防長、事務長、消防本部次長、参事	1人	0.6%
7級	事務局長、消防長、事務長	2人	1.3%
合 計		160人	100%

(6) 職員の手当の状況

① 期末・勤勉手当の状況（令和2年度支給割合）

区 分	支 給 月 数
期 末 手 当	2.50 月分
勤 勉 手 当	1.90 月分
合 計	4.40 月分

職制上の段階、職務の級等による加算措置あり

② 退職手当の状況

区 分	自己都合	勤奨・定年
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
勤続35年	39.7575月分	47.709月分
最高限度額	47.709月分	47.709月分

③ 特別職の報酬の状況

区 分	人数	報 酬
管 理 者	1人	なし
副 管 理 者	3人	なし
議 長	1人	年額 70,000 円
副 議 長	1人	年額 65,000 円
議 員	10人	年額 60,000 円

(7) 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

① 職員の勤務時間の状況

区 分	一週間の勤務時間	開始時間	終了時間
毎日勤務者	38時間45分	8時30分	17時15分
隔日勤務者 (消防職員)	38時間45分	8時30分	翌日の 8時30分

② 職員の年次有給休暇等の状況

年次有給休暇20日をはじめ、介護休暇や育児休業などのほか、結婚休暇や出産休暇などの特別休暇が定められています。

(8) 職員のサービスの状況

職員の服務については、地方公務員法第30条に根本基準が定められているほか、次のような職務上の義務や制限が課せられています。

- ・ 法令等及び上司の職務上の命令に従う義務
- ・ 信用失墜行為の禁止
- ・ 政治的行為の制限
- ・ 秘密を守る義務
- ・ 争議行為等の禁止
- ・ 職務に専念する義務
- ・ 営利企業等の従事制限

消防本部

NET119緊急通報システムの運用を開始しました

相馬地方広域消防本部では、11月1日より「NET119緊急通報システム」の運用を開始しています。

このシステムは、携帯電話やスマートフォンのインターネット機能を利用し、簡単な画面操作で119番通報することができ、相馬地方在住で、聴覚や発話に障がいがあるなど音声による119番通報が困難な方を対象としています。ご利用には、事前の登録が必要となります。

- 問合せ先 相馬地方広域消防本部警防課 TEL0244-22-4165
- 相馬地方広域消防本部ホームページ <http://soma119.com/>



消防本部

野焼きに注意しましょう



相馬地方広域消防本部管内では、令和3年中39件の火災が発生しており、そのうち22件が田畑や休耕田等での野焼きや焼却行為が原因です。(11月7日現在)

野焼きや焼却行為をする際には次の内容に注意しましょう！

- ①住まいの市町村役所(場)の担当課に確認する。
(居住市町村の基準に従ってください。)
 - ②消火器具(消火器、水バケツ等)を用意して行うこと。
 - ③焼却後は、必ず消火を確認すること。
 - ④日没までに終了し、夜間の焼却は行わないこと。
 - ⑤急激に燃え広がるなどし、消火できなくなった場合は、すみやかに119番通報すること。
- *家庭ごみや産業廃棄物の焼却は禁止されています。

消防本部

相馬消防署に高規格救急自動車を配備しました

令和3年11月22日、令和3年度消防施設整備計画に基づき、最新鋭の高規格救急自動車を相馬消防署に配備しました。

この車両は、心電図をはじめ傷病者の全身状態を観ることがができる患者監視モニターや、救急救命士が除細動などの高度な処置をするために最新の医療機器を搭載しています。

救急隊員の技術力向上とともに、本車両を活かし、地域住民の安全・安心により一層努めてまいります。



看護学校

看護学生の募集について

相馬看護専門学校では、令和4年度入学の一般入学試験(2期)を実施します。

- 募集定員 若干名
- 出願資格 高等学校を卒業した者(令和4年3月卒業見込みを含む)または同等以上の学力があると認められる者
- 試験科目 数学I、小論文、面接
- 出願期間 令和4年2月1日(火)～2月18日(金)必着
- 試験日 令和4年2月24日(木)

- 受験料 2万円
- 募集要項 相馬看護専門学校にて配布します。郵送を希望する場合は、返信先(氏名・郵便番号・住所)を記載し250円切手を貼った返信用封筒(角型2号24cm×33cm)を同封のうえ請求してください。
- 問合せ先 相馬看護専門学校総務係
〒976-0006 相馬市石上字南蛭沢344
TEL 0244-37-8118

- 看護学校ホームページ <http://academic.plala.or.jp/kango/>



看護学校

看護教員の募集について

組合では、令和5年4月1日採用の看護教員を募集します。詳細については、組合ホームページでお知らせします。

- 募集内容 看護教員 1名程度
- 問合せ先 事務局総務課 TEL 0244-35-0211
- 組合ホームページ <http://www.soma-area.jp/>
※令和4年7月頃掲載予定

